

村づくりワークショップ

生涯学習センターせせらぎ館2階・みどりホールで3月5日、村民の皆さんの意見を村づくりに反映させるため有志村民が参加する「村づくりワークショップ」が開催されました。

村づくりワークショップは、昨年10月から全5回にわたって開催され、各回それぞれ異なるテーマから将来の村のあるべき姿や現状の課題、その解決方法について討議を重ねてきました。最終回となる今回は、10年後の村の将来像の提案や将来の目標人口について討議が行われました。

これまでの村づくりワークショップで話し合った内容は、今後「提案書」としてまとめられ、総合計画の策定の基礎資料として活用されます。なお、「提案書」は村ホームページのなどでも公開します。



討議のようす



委員の皆さん

～村の10年後を考える～

村づくり・中学生ワークショップを開催

現在、村では第3次清川村総合計画に次ぐ新たな総合計画の策定を進めています。総合計画は、村づくりの羅針盤となるための計画で、村民の皆さんと一緒に策定していくものです。今回は、村民の皆さんから広くご意見を伺う取り組みとして開催した、2つのワークショップのようすをご紹介します。

問 政策推進課政策推進係 ☎(288)1213



討議のようす



中学生の皆さん

初の中学生ワークショップ

役場庁舎4階・住民センター集会室で2月24日、村立中学校の3年生を対象に「中学生ワークショップ」が開催されました。幅広い世代から村づくりの意見を聴くため、中学生を対象としては、初めての開催となりました。

当日は、24人の生徒が参加。岩澤村長から、これまでとこれからの村づくりや村が抱えている課題などの講話の後、5つの班に分かれて、10年後の村の「なってほしい姿」と「なってほしくない姿」、「そのための取り組み」などの討議が行われました。子ども議会を経験し、中学校で地方自治を学んだ生徒たちは村をもっと良くするため、そして存続していくため、活発に討議を行いました。

この討議の内容は、村づくりワークショップによる「提案書」と併せ、策定の基礎資料として活用されます。